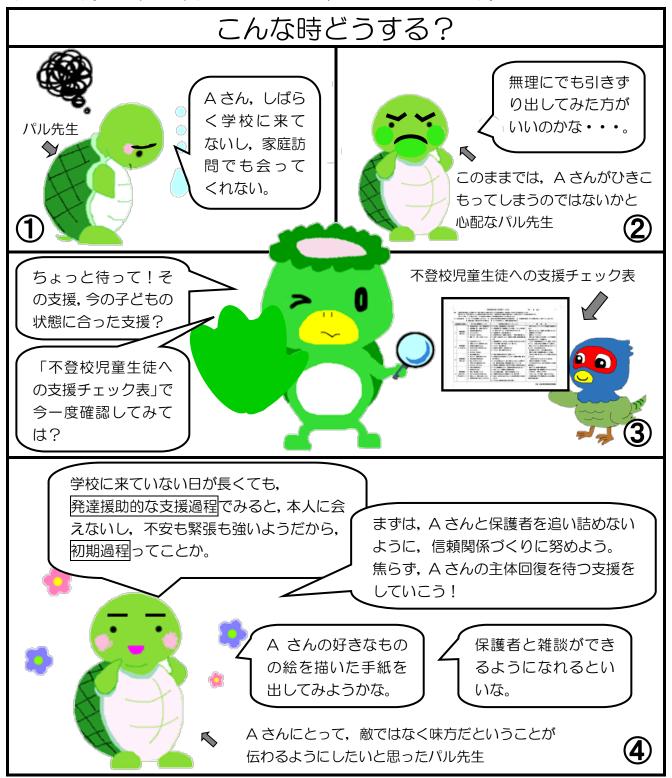
子どもの心に寄り添って 状態・状況に合わせた支援を

不登校とは学校に行きたくても行けない状況です。その時その時の状態・状況に合わせた支援が必要になります。どの状態・状況でも大事なことは、心がつながることです。



裏に「不登校児童生徒への支援チェック表」があります。

支援においては、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく,児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて,社会的に自立することを目指す必要があります。 不登校は学校を回避している状態ですが,学校から離れている過程で自分づくりや主体性の回復など,個の成長につながる大きな可能性を有しています。 田

このチェック表は、チームで協力しながら、子どもの成長やその結果としての学校復帰を支援することを目的に記入します。

③ その過程の具体的な(子どもの状態に適した)支援プランにレ点をつける ② レ点の多い項目が現在の支援過程である可能性が高い ① まず、子どもの状態像にレ点をつける チェック表の活用方法

④ 留意点を読み、現在のかかわり方に留意する ⑤ チェック表を参考にして、個別の支援計画を作成する

ゆ ニ	子どもの状態像チェック	具体的な支援プランチェック	留 意 点
 ○ 登校刺激に対し、過敏に反応する る 初期過程		じめは,家庭訪問等	・ 学校に行かないことで、子どもや保護者に罪悪感を
初期過程 □ 屋夜遊転の傾向がある 5 (見守る) □ 本人に会えない □ □ かに出ることが少ない □ □ 心身が安定してくる □ □ 心身が安定してくる □ □ 市動したいという意欲が見られる □ □ 市動したいという意欲が見られる □ □ 大に会える □ □ 本人に会える □ □ 財に出ることがある □ □ 間にかり、柔軟性が感じられる □ □ 間に対する意欲が見られる □ □ 神に出ることができる □ □ 神に出ることができる □ □ 神に出ることができる □ □ 神経に居場所がある □ □ 神経に居場所がある □ □ 神経に居場所がある □ □ 神経に居場所がある □ □ 神経ををはじめる □ (かかわり・ □ 数だちとのかかわりが見られる □ □ 登校時の気持ちを話すことができる □ □ 数校時の気持ちを話すことができる □	過敏に反応する	家庭訪問等では, 信頼関係づくりを目的に, プリント類を届け	与えない
(見守る)		担任からのメッセージを渡す等のかかわりをする	・ 悪者さがしをしない,保護者と対立関係にならない
(元寸る)		庭訪問では, 学校の	・ 信頼関係づくりに努める
一 一 一 一 一 一 一 1 1 1			・ 情報をオープンにする
		見捨てられ感がないように,保護者との連絡,保護者面談を続	・ 登校に向けての誘いかけの言葉が, 子どもや保護者
 □ 心身が安定してくる □ 活動したいという意欲が見られる □ お現的な活動が見られる □ 力がままや自己主張が見られる □ 本人に会える □ 本人に会える □ かに出ることがある □ 意志が明確である □ 間いやり、柔軟性が感じられる □ 同いやり、柔軟性が感じられる □ 同いやり、柔軟性が感じられる □ 中とつながろうとする □ 中とつながろうとする □ 中とつながろうとする □ 中とつながろうとする □ 神に出ることができる □ 中に出ることができる □ 中に出ることができる □ 神に出ることができる □ 神に居場所がある □ 神経に居場所がある □ 神経をはじめる (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 女だちとのかかわりが見られる □ 女だちとのかかわりが見られる □ 女だちとのかかわりがまられる □ 登校時の気持ちを話すことができる をを時の気持ちを話すことができる 		2	を追い詰めないよう,十分配慮する
中期過程 二 活動したいという意欲が見られる □ 中期過程 □ 表現的な活動が見られる □ (つながる) □ かはままや自己主張が見られる □ □ 本人に会える □ □ かに出ることがある □ □ はためり、柔軟性が感じられる □ □ はためり、柔軟性が感じられる □ □ はたのがあっとする □ □ は来の展望や希望がある □ □ はとつながろうとする □ □ かに出ることができる □ □ かに出ることができる □ □ 対に出ることができる □ □ 神校に居場所がある □ □ 神校に居場所がある □ □ 神校をはじめる □ (かかわり・ □ 女だちとのかかりが見られる □ 中が清しまり、授業に参加している □ 中が高がへ) □ 登校時の気持ちを話すことができる □ 登校時の気持ちを話すことができる □		家庭訪問等では, つながることを目的にかかわり方を工夫す	・ エネルギー回復の時期なので、すぐに登校につなが
中期過程 表現的な活動が見られる □ (つながる) □ わがままや自己主張が見られる □ □ 本人に会える □ □ かに出ることがある □ □ 融いやり、柔軟性が感じられる □ (迎える) □ 他とつながろうとする □ □ 中に出ることができる □ □ 中に出ることができる □ □ 中に出ることができる □ □ 神径に居場所がある □ □ 神登校をはじめる □ (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学ぶ喜びへ) □ 教科により、授業に参加している □ □ 登校時の気持ちを話すことができる □ □ 登校時の気持ちを話すことができる □			らなくても、ふれあいのある人間関係づくりを進める
(つながる) つかはまや自己主張が見られる □ □ 本人に会える □ □ かに出ることがある □ □ 意志が明確である □ □ 思いやり,柔軟性が感じられる □ (迎える) □ 他とつながろうとする □ □ 中に出ることができる □ □ 学校に居場所がある □ □ 神校に居場所がある □ □ 神校に居場所がある □ □ 神校に居場所がある □ □ 神校にと場が登校している □ (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学ぶ喜びへ) □ 教科により, 授業に参加している □ □ 登校時の気持ちを話すことができる 百 □ 登校時の気持ちを話すことができる を		どもの興味・	・ 登校していなくても,担任等と気持ちがつながって
 □ 本人に会える □ かに出ることがある □ 意志が明確である □ 思いやり,柔軟性が感じられる (迎える) □ 他とつながろうとする □ 学習に対する意欲が見られる □ 中で出ることができる □ 中で出ることができる □ 中位に居場所がある □ 中位に居場所がある □ 本校に居場所がある □ はなた民場のかかりが見られる □ 大たちとのかかわりが見られる □ 教科により,授業に参加している □ 登校時の気持ちを話すことができる □ 登校時の気持ちを話すことができる 		子どもと一緒に勉強する	いることが、子どもの成長を支える
○ 外に出ることがある □ ○ 意志が明確である □ ○ 思いやり、柔軟性が感じられる □ (迎える) □ 他とつながろうとする □ □ 学習に対する意欲が見られる □ □ かに出ることができる □ □ 学校に居場所がある □ □ 再登校をはじめる □ (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学ぶ喜びへ) □ 数科により、授業に参加している □ □ 登校時の気持ちを話すことができる を		学校の話をす	・ 短い時間でよいので、つながる機会を増やす
 ○ 意志が明確である ○ 思いやり,柔軟性が感じられる ○ とつながろうとする ○ 中とつながろうとする ○ 中とつながろうとする ○ 中とつながろうとする ○ 中とつながろうとする ○ 中とつながろうとする ○ 中とつながろうとする ○ 中に出ることができる ○ 中に出ることができる ○ 中位に居場所がある ○ 中位に居場所がある ○ 中校に居場所がある ○ 本校に居場所がある ○ 本校をはじめる ○ 本校にとのかかわりが見られる ○ 女だちとのかかわりが見られる ○ 女だちとのかかわりが見られる ○ 女だちとのかかわりが見られる ○ 世校時の気持ちを話すことができる 	2	どもと一緒に公園等に外出す	・ 登校だけを急ぐと信頼関係を損なうことがある
後期過程 □ 思いやり,柔軟性が感じられる 骨 (迎える) □ 他とつながろうとする □ □ 学習に対する意欲が見られる り □ 外に出ることができる □ □ 学校に居場所がある □ □ 再登校をはじめる □ (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学ぶ喜びへ) □ 教科により,授業に参加している □ □ 登校時の気持ちを話すことができる を		<u> 率直に再登校を呼びかける(提案として)</u>	・ 「あなたに学校に来てほしい」という気持ちが伝わ
後期過程□ 将来の展望や希望がある得て作成する(辺える)□ 他とつながろうとする□ 子どもの状態に応じて, 徐々に慣れつ ・ 学習に対する意欲が見られる□ 日本人と時間割表をもとに, 登校時の ・ 財産・部分登校している□ 本人と時間割表をもとに, 登校時の ・ □ 対応について, 教職員で共通理解を ・ 日本たち間網を担よい。 ・ 一 女だちとのかかわりが見られる□ 本人と時間割表をもとに, 登校時の ・ □ 対応について, 教職員で共通理解を ・ □ 女だちとのかかわりが見られる□ 本人と時間割表をもとに, 登校時の ・ □ 対応について, 教職員で共通理解を ・ □ 対応によいできるよう, □ 遅れている学習に対応できるよう, □ 登校時の気持ちを話すことができる ・ 本工夫する		再登校のための具体的なプランを本人・保護者の理解,協力を	るようにする
(迎える) □ 他とつながろうとする □ 子どもの状態に応じて, 徐々に慣れる □ 学習に対する意欲が見られる リ等, 柔軟な枝内体制(合理的配慮に) □ 外に出ることができる □ 別室登校, 放課後登校, 行事や好きな □ 学校に居場所がある □ 本人と時間割表をもとに, 登校時の □ 再登校をはじめる □ 対応について, 教職員で共通理解を (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 支だち関係を把握し, 学校内での居 (かかわり・ □ 数科により, 授業に参加している □ 建れている学習に対応できるよう, □ 登校時の気持ちを話すことができる を工夫する	—	て作成する	・ 一方的なかかわりにならないように注意する
□ 学習に対する意欲が見られる り等,柔軟な核内体制(合理的配慮に) 別室を校, 行事や好きな □ 学校に居場所がある □ 本人と時間割表をもとに,登校時の □ 再登校をはじめる □ 対応について,教職員で共通理解を 復帰過程 □ 別室・部分登校している □ 女だちとのかかわりが見られる □ 学級担任以外の先生との関係もつく 学ぶ喜びへ) □ 登校時の気持ちを話すことができる を工夫する		子どもの状態に応じて、徐々に慣れていけるよう、居場所づく	・ 学校の中での居場所づくりを図る
□ 外に出ることができる □ 別室登校, 放課後登校, 行事や好きな □ 学校に居場所がある □ 本人と時間割表をもとに, 登校時の □ 再登校をはじめる □ 対応について, 教職員で共通理解を 復帰過程 □ 別室・部分登校している □ 友だち関係を把握し, 学校内での居 (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学級担任以外の先生との関係もつく 学ぶ喜びへ) □ 教科により, 授業に参加している □ 遅れている学習に対応できるよう, □ 登校時の気持ちを話すことができる を工夫する	<u></u>	等, 柔軟な校内体制 (合理的配慮に基づく) をつくる	・ 子どもの努力だけでなく,様々な支援がないと登校
□ 学校に居場所がある □ 本人と時間割表をもとに,登校時の □ 再登校をはじめる □ 対応について,教職員で共通理解を 復帰過程 □ 別室・部分登校している □ 女だち関係を把握し,学校内での居 (かかわり・ □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学級担任以外の先生との関係もつく学ぶ喜びへ) □ 教科により,授業に参加している □ 遅れている学習に対応できるよう,□ 登校時の気持ちを話すことができる	9	川室登校, 放課後登校, 行事や好きな教科への参加等を試みる	の定着は難しい
復帰過程 口 別室・部分登校している 口 友だち関係を把握し、学校内での居 (かかわり・ 口 友だちとのかかわりが見られる 口 学級担任以外の先生との関係もつく学ぶ喜びへ) 口 数科により、授業に参加している 中込喜びへ) 口 登校時の気持ちを話すことができる を工夫する		本人と時間割表をもとに,登校時の支援の方法を話し合う	・ 他の子どもへの説明や理解を図る
復帰過程 □ 別室・部分登校している □ 友だちとのかかわりが見られる □ 学級担任以外の先生との関係もつく 学ぶ喜びへ) □ 教科により、授業に参加している □ 雇れている学習に対応できるよう。 □ 登校時の気持ちを話すことができる を工夫する		対応について、教職員で共通理解を図る	・ 状態像が初期・中期・後期過程に戻ったように見え
(かかわり・ 口 友だちとのかかわりが見られる 口 学級担任以外の先生との関係もつく学ぶ喜びへ) 口 教科により, 授業に参加している 口 建材により, 授業に参加している 口 登校時の気持ちを話すことができる を工夫する		友だち関係を把握し,学校内での居場所をつくる	ることがあるが,一時的なことが多い
□ 教科により, 授業に参加している □ 遅れている学習に対応できるよう, □ 登校時の気持ちを話すことができる をエ夫する = - ***・*******************************		学級担任以外の先生との関係もつくる(声がけ等)	・ できることを一つずつ認め,自信をつけさせる
8 & &	, 授業に参加している	軽れている学習に対応できるよう,加力指導や教室での対応	・ どの時間・場面で不安・緊張感が高くなるのか理解
1	ъ М	L夫する	し,具体的な軽減を図る
<u>ተ</u>		子どもから登校時の気持ちや様子を聞く	

作成:高知市教育研究所教育相談班 令和元年9月改定